

広島県看護連盟通信

一粒のちから



HITOTSUBU NO TIKARA

第159号

令和3年5月31日発行

会員数
(R3年4月末)
6,196名

CONTENTS

- 令和3年度 広島県看護連盟
通常総会プログラム……………P1
令和3年度 活動計画(案)について……………P1
看護連盟・看護協会支部交流会
三原・尾道支部……………P3
支部探訪「頼山陽史跡資料館」……………P4
「私のおき」……………P5



令和3年度 広島県看護連盟通常総会プログラム

期日 令和3年6月13日(日)

場所 広島県看護協会会館

12:00	開 場	令和2年度	活動報告
13:00	開 会	令和2年度	支部活動報告
	物故会員への黙祷	令和2年度	委員会活動報告
	会長挨拶	令和2年度	中四国ブロック看護政策セミナー 参加報告
	来賓祝辞	令和2年度	決算報告・監査報告
	広島県看護連盟創立60周年記念表彰	14:20	審 議 事 項
	永年正会員及び特別会員への感謝状贈呈	第1号議案	広島県看護連盟規約改正(案)
	日本看護連盟創立60周年記念受賞者紹介	第2号議案	令和3年度 活動計画(案)
	祝電披露	第3号議案	令和3年度 予算(案)
13:30	開会宣言	第4号議案	第26回参議院選挙対策(案)
	議長団選出	第5号議案	令和3年度改選役員・ 推薦委員の選出(案)
	議事録署名人の決定		
13:40	報 告 事 項		
	令和2年度 日本看護連盟通常総会報告		議長団解任
	令和2年度 広島県看護連盟特別役員会 議事録朗読		退任役員への謝辞
	令和2年度 都道府県会長会・ 中四国ブロック会長会		新任役員紹介
	令和2年度 役員会報告	15:40	閉 会 職域支部総会(書面報告)
	令和2年度 支部長会報告		

令和3年度 活動計画(案)について

重点目標

- 1 政治力の強化 1) 組織代表を国政に送る
2 組織力の強化 1) 支部・施設活動の活性化 2) 人材育成

★(新規取組み)
●(再立案)

項目	目 標	活 動	内容・方法等
政治力の強化	1. 組織代表を国政に送る	1)日本看護連盟(以下日看連)と連携して後援会活動を推進する	★第26回参議院選挙(以下参院選)候補予定者の後援活動を推進する。 ★組織内候補予定者の、研修会を実施する。 ★研修会に参加して候補者を理解する。
	2. 組織代表議員の活動を知る	1)活動状況を会員へ周知する 2)情報発信の手段を周知する	・機関紙「一粒のちから」にて候補者の活動を広報する。 ・研修会・交流会等、あらゆる機会を通じて組織代表議員の活動を周知する。機関紙、各種グッズ等を活用する。 ・議員の公式HP、機関紙、活動報告等を積極的に活用する。 ・県連盟HPなどで周知する。
	3. 看護現場の課題を発信する	1)組織代表に現場の課題を提供し、政策提言する 2)関係議員や関係団体に陳情・要望活動を行う	・会員と現場の課題を共有し、政策要望に反映させる。 ・看護協会とともに、県知事・県議会へ政策要望を提案する。 ・自民党「政策要望を聞く会」で要望を提出する。
	4. 継続して4人の看護職国会議員を確保する	1)参議院組織代表議員を支援する 2)衆議院岡山3区、京都5区を支援する ・あべ俊子議員・木村やよい議員	・日看連および全国の看護連盟と連携して活動する。 ・研修会、交流会等を企画し、議員との連携を深める。 ・日看連と連携し、岡山県看護連盟、京都府看護連盟を支援する。
	5. 国会への影響力を強める	1)県選出国会議員との連携を強化する	・国政報告会、励ます会等の議員主催行事へ出席する。 ・議員主催行事へ積極的に参加し、連携を深める。 ・看護を支援する国会議員を応援する。 ・県連盟通常総会に来賓として招待する。
	6. 地方議会への影響力を強める	1)県議会議員・市議会議員との連携を強化する	・県連盟通常総会に来賓として招待する。 ・議員主催の行事へ積極的に参加し、連携を深める。
	7. 日看連、都道府県看護連盟との連携を強化する	1)日看連との連携を強化する 2)都道府県看護連盟との連携を強化する	・日看連と課題を共有し、活動を強化する。 ・中四国ブロックの会議に出席し、ブロック内の各看護連盟と情報を共有し連携を深める。

項目	目標	活動	内容・方法等
組織の強化・拡大	1. 会員数の増加	1) 会員増へ積極的に取り組む 2021年度目標数6,800人 看護協会比34% 2) 委員会活動を推進・強化する 3) 看護管理者・教育者の連盟活動への理解を深める 4) 特別会員の入会を促進する 5) 学生会員の入会を促進する	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等を通じて連盟活動について周知する。 ・県連盟と県協会、県連盟と支部が連携して会員増に取り組む。 ・施設訪問を計画的に実施し、できるだけ多くの未入会看護職に入会を促進する。(2年計画で実施する) ・フロアリーダーが未入会の若手看護職に働きかける。 ・委員会活動の目的を明確にして、活性化を図る。 ・青年部委員は若手会員等に向けて委員会活動を積極的に周知する。キャラバン隊(出前講座)を全支部で実施する。 ・広報委員会は機関誌発行を通して、連盟活動について普及・啓発を図る。 ・中四国ブロックで開催する看護管理者・看護教育者の看護政策セミナーに参加し連盟活動への理解を深める。(2021年度は広島県) ・特別会員について周知し、入会への働きかけを行う。 ・看護教育機関との連携強化について検討する。
	2. 組織体制の強化	1) 活動しやすい組織体制を整備する 2) 人材を育成する 3) 県協会との連携を深める	<ul style="list-style-type: none"> ・県連盟・支部・施設が一体的に活動できる組織づくりを行う。 ・連盟活動推進会議で活動方針等を共有し推進する。 ・支部と施設が連携して施設内フロアリーダー会を開催する。 ●フロアリーダーの活躍しやすい環境作り。(複数体制) ●支部においてフロアリーダー育成を図る。 ・連盟活動を担う若手会員を育成する。 ・連盟と協会の会長が、情報を共有し連携を強化する。
	3. 連盟活動支援者の拡大	1) 看護職OB 2) 賛助会員 3) 支援団体や支援企業との交流を促進する	<ul style="list-style-type: none"> ●看護職OB会を開催する。 ・支援団体や支援企業との連携を図る。
	4. 支部活動・施設内活動の推進	1) 支部体制・支部活動を強化する 2) 協会支部との連携を深める 3) 施設内活動を強化する	<ul style="list-style-type: none"> ・支部の会議や研修会・交流会等を計画的に実施する。 ・支部役員が役割を認識して活動する。 ・支部・施設連絡会議や施設内フロアリーダー会を通して、支部と施設が連携を強化する。 ・県幹事が支部活動(会議、施設訪問等)に参加する。 ・県役員が講師として支部研修等へ出向く。 ・青年部委員が、支部役員会にオブザーバーとして出席する。 ・連盟支部、協会支部は情報を共有して活動する。 ・共催での研修会や交流会を実施する。 ・施設内役員は連盟活動推進会議へ参加し、情報を共有する。 ・フロアリーダー会を定例化し、施設内での連携を強化する。 ・「施設における連盟活動の手引き」を活用する。 ・フロアリーダーは未入会看護職に入会を働きかける。 ・研修会等へ県・支部役員の講師派遣をする。
	5. 「看護連盟と政治活動」「看護政策と政治活動」について会員研修を推進する	1) 県主催研修の企画・実施 2) 支部主催研修の企画・実施 3) 施設内研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・新人会員研修(広島・福山各1回) ・2年目フォローアップ研修・3年目フォローアップ研修 ・会員研修・看護技術研修(企業共催) ・青年部研修会(ポリナビワークショップ) ・施設代表者研修(協会共催) ・連盟活動推進会議(広島2回、福山1回) ・支部会員研修・支部会員交流会等 ・基礎研修
	6. 会員への広報活動を推進する	1) 県連盟創立60周年記念事業 2) 連盟活動の広報 3) 組織代表国会議員の活動を広報	<ul style="list-style-type: none"> ●通常総会にて60周年記念式典を開催する。 ・研修会・交流会等を通して、連盟活動を紹介する。DVD・パワーポイント、グッズ等を活用する。 ・県連盟機関誌「一粒のちから」を年3回発行し、個々の会員へ送付する。 ・スプラウト通信を発行して青年部活動を周知する。 ・県連盟HPを活用し連盟活動を広報する。
	7. 非会員に対して広報活動を行う	1) 連盟活動の広報 2) 組織代表議員の活動紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・日看連および県連盟の機関誌やHPを活用する。 ・今後、広報活動の方法について検討する。
組織の効率的な運営	1. 会務・財務の管理	1) 会務執行と財務の適正管理 2) 会議の開催(県・支部・施設) 3) 日看連との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の適切な執行管理 ・予算の適切な執行管理 ・監査 年4回(4月、7月、10月、1月) ・県 連盟通常総会、役員会、支部長会、政策企画会議、連盟活動推進会議、委員会等 ・支部 支部役員会、支部・施設連絡会 一人役員施設フロアリーダー会 ・施設 施設内フロアリーダー会 ・日本看護連盟総会、全国都道府県会長会、中四国ブロック協議会会長会、都道府県別会議
	2. 会員情報の管理	1) 個人情報の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の入会に関する事務 ・後援会入会に関する事務 ・慶弔・お見舞等への対応
	3. 会員の福祉		<ul style="list-style-type: none"> ・活動に対する傷害保険への加入

井筒 淳子
西中 艶子
豊田 眞子
坂尻 明美

特別功労賞 福水 美恵
役員功労賞 阿部 直美
花之木 節子
伊藤 きみ子
片島 由美子

迫田 邦子
安部 敦子
福水 美恵
太田 時子

会員功労賞 木保田 富美子

「看護連盟・看護協会支部交流会」 三原・尾道支部 ～苔テラリウム作成～



R2年10月3日(土)三原市福祉会館にて 交流会を行いました。

コロナ禍において開催された看護連盟・看護協会支部交流会でした。

今までの交流会とは違い、会員どうしの距離を保つ為大きめの会場が準備され、どんな交流会になるかなとやや緊張気味に始まりました。講師の指導のもと作成が進むにつれ、初めにあった緊張した雰囲気は自然となくなっていきました。

ほとんどの人が苔テラリウムを作成する事が初めてで、私自身もセンスがないのでどのような物が出来上がるか心配でした。完成した作品は、それぞれの個性が感じ取れる作品が出来上がり、お互いの作品を鑑賞しながら他施設の方々と交流を図ると共に、心休まるひと時を過ごせた一日となりました。

感染対策等ご尽力頂いた看護協会・連盟役員の皆様に心より感謝致します。



三原・尾道支部 長谷 茂 (山田記念病院)

頼山陽史跡資料館

今回は中区の“静”の部分を紹介します。袋町旧日本銀行広島支店の東隣に、「頼山陽史跡資料館」があるのをご存じですか？

詩人で歴史家の頼山陽といえば、執筆した日本外史がベストセラーになった事が有名です。父親である頼春水の、今という転勤に伴い大阪から広島に移り住みました。

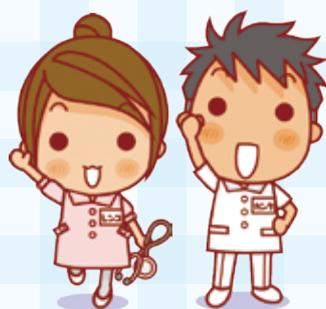
その頼家が暮らした旧居を改築し1995年(平成7年)「頼山陽史跡資料館」として再開館したそうです。

また、1945年(昭和20年)8月6日には原爆被災しましたが、隣の堅牢な日銀支店のおかげで部分的に建物が残り、庭のクロガネモチは被爆樹木として今も頑張って赤い実をつけています。

少し離れた土橋電停そばには1911年創業(明治44年)頼山陽煎餅本舗 芸陽堂という老舗があり、昔ながらの手焼きでおいしいお煎餅があります。色々な賞に輝いた由緒正しい逸品だそうです。

都会の喧騒を離れ、時には静寂に包まれるのもセルフケアになりますよ。

広島中支部
加藤 敬子(シムラ病院)



令和3年度

引き続き

看護連盟会員を 募集中です。

—あなたの入会が、看護連盟の大きな力になります—
あなたのご入会を、お待ちしております。

4月末現在の入会者 **6,196人**

目標
6,800人



～我が家の自家用車～



私のとっておきは、我が家の自家用車セレナです。我が家に来て早11年、入学、卒業、就職と娘たちの引っ越しをこの車で行いました。年に1～2回行く家族旅行では、南は指宿から東は栃木的那須高原まで、どこまでもセレナで一家4人移動しました。4年前の6月に行った乗鞍スカイラインでは見たこともない雪の壁に家族みんなで大はしゃぎしました。今流行りの車中泊も早くからしていたんですよ。今はコロナ感染症のため、1年以上旅行ができない状態です。セレナも走行距離15万kmを超えてあちこちメンテナンスが必要になっていますが、もうしばらく私たちを乗せて走ってほしいと思っています。

福山・府中支部 村上 美子(訪問看護ステーション こばたけ)

研

修

予

定

2年目フォローアップ研修会

日時:令和3年7月7日(水)

場所:ホテル メルパルク

対象者:令和元年度新人研修受講者

3年目フォローアップ研修会

日時:令和3年7月28日(水)

場所:ホテル メルパルク

令和元年度2年目研修受講者

第1回連盟活動推進会議

対象者:県役員 支部役員 施設代表者 施設幹事
フロアリーダー 委員会委員

広島会場:7月20日(火)
7月27日(火)

どちらかで参加

場所:ホテル グランヴィア

福山会場:7月15日(木)
場所:福山キャッスル ホテル

東洋羽毛はすべての働く人を応援しています。
東洋羽毛 睡眠セミナー 無料サービスのご案内
睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

〈テーマ例〉

- ★ 睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★ よりよく眠る為のヒント 睡眠6カ条
- ★ 体内時計を整えてよりよく眠る方法

◎医療安全対策研修、メンタルヘルス研修、学校保健委員会に対応した内容も行っています。



東洋羽毛イメージキャラクター
桃井かおりさん

東洋羽毛中四国販売(株) 広島営業所 ☎ 0120-828-226

編集後記



5月も終わりを迎え、梅雨が近づいている。そんな状況でしようか。

単身赴任先の寮でカブトムシを飼っています。昨年寮の階段で拾った番いのカブトムシが産卵し、孵化した30匹の幼虫たちは現在さなぎになろうかとしています。

1年という短いサイクルで生命活動が循環するカブトムシのような生き物を観察すると、変化がとても大きく楽しいとともに、簡単には奪ってはいけないとの思いも募り、命の大切さを改めて理解するとても良い機会となっています。現在2歳の長男と9月に生まれる二人目の子供とともに、将来観察会ができることを楽しみにしながら夏を迎えたいと思います。(広報委員)